

技術の根はイスラエル サイバーセキュリティ事業に賭けるSOMPOホールディングスの「本気度」

財界

Z A I K A I
a Japanese business biweekly

川上の発電から
川下の小売りまで
総合エネルギー企業への
進化図るJXTG

2019 10/8

◎インタビュー
丸紅社長
柿木 真澄
フューチャー
会長兼社長
グループCEO
金丸 恭文

人々の生活にプラス影響を与えたインターネット、さて次のステージは？
創業20年 DENA会長・南場智子の
本誌主筆 村田 博文
いろいろな政府、企業との共生で次の20年を！



表紙の人
丸紅社長
柿木 真澄
撮影 齊田 勲

令和元年10月8日発行 隔週火曜日 令和元年9月24日発売 昭和28年10月3日第三種郵便物認可 第67巻第20号



ちば・あやみ (Aya Sheng)

中国上海市出身。2000年中国人気女優梅婷(メイ・テイ)さんとドラマ共演。01年来日留学。05年城西国際大学卒業、日本バイリンガル入社。06年退社し、医療美容に関心をもち、勉強し始める。13年日本きものクイーンコンテスト・ベストドレスサー賞受賞。16年日中美容医療コンサルタント業開始。18年SCbeauty groupを設立、代表取締役就任。現在に至る

バイリンガルに入社しました。不織布を中心とした繊維の会社で、企画部で主に海外進出の候補地を決めたり、そのためにどれだけの予算を確保しなければならぬかを考えたりする仕事でした。

ですが、結婚のため1年で会社は退社しました。それから夫の仕事の手伝いをしながら、いろいろ自分なりに医療美容についての勉強をしながら、子育ての一段落した3年前に

独立して池田先生と知り合ったのです。

池田 美容に興味を持ったきっかけはあったんですか。

千葉 私は昔も今も面白い物が趣味で、宝石を見るとか、きれいなものに囲まれるのが好きなんです。だから、自然に美容に対する興味が湧いてきました。

池田先生は上海でも有名で、富裕層の奥様たちの中でも人気が

あるんです。私は上海出身ですから、その奥様たちと知り合いで、彼女たちがいる時、日本に池田先生を訪ねてきました。

そこで私は通訳を頼まれて、仕事としてはなく、単なる友人として彼女たちに付き添い、池田先生にお会いすることができました。

そこからいろいろ池田先生と一緒にさせてもらっているうちに、コンサルタントとして仕事ができるのではないかと考えるようになったのです。

池田 それも思い切った決断ですよね。

千葉 やはり、仕事をする以上ボランティアではないので責任は大きいですよね。

昨年から会社を立ち上げまして、今は中国の富裕層のお客さんを対象に、アンチエイジング(抗加齢)のアドバイザーとしてコーディネートの仕事をしています。髪の毛やネイルなど、美に関するすべてのトータルコーディネイトが私の仕事です。

池田 中国では美容医療に対する関心がものすごく高いんです。

千葉 はい。私のところに問い合わせが殺到しました。中国の人たちは日本でどんなお店やクリニックが

あるのか分からないので、事前にどんなサービスを受けたのかをヒアリングして、最適なクリニックなどを私が調べて、コーディネイトしてあげるのです。

美容関係だけでなく、聞かれば銀座のレストランも紹介しますし、日本という、何でも屋、に近いかもしれません(笑)。

池田 もともと来日前は女優さんだったんですね。そちらの道に進むつもりは無かったですか。

千葉 いや、女優で生きられるほどの自信は無かったです(笑)。たまたまスカウトされて遊び感覚でドラマに出演したのですが、その時すでに留学が決まっていたので、女優の道はすぐに諦めました。今から考えたら良い経験だったと思います。

患者の国籍に関係なく最高の技術を提供する

池田 外国で生活するのは大変だったと思いますが、その辺の苦労は無かったですか。

千葉 高校の授業で英語と日本語の勉強をしていたので、少しは日本語の能力を身につけました。でも、実際に住むとなると別なので最初は大変でした。

「最先端の医療を発信することで日本と中国の架け橋になる！」

東京皮膚科・形成外科 総院長 SC beautygroup 社長
池田 欣生 × 千葉 文美



いけだ・よしお

大阪医科大学卒業。1996年大阪医科大学附属病院形成外科入局。同大学附属病院形成外科病棟医長、東海大学病院形成外科・美容外科臨床助手を経て、2000年大阪いけだクリニック開院。04年銀座いけだクリニック開院。現在は東京皮膚科・形成外科総院長の他、東海大学病院形成外科非常勤講師、一般社団法人・JAAS日本アンチエイジング外科学会理事長をつとめる

来日して約20年、日本の美容医療を中国の人たちに伝えるコーディネーターとして活躍しているのが今回登場する千葉氏。千葉氏の生まれ故郷、中国・上海でも有名だという池田氏との出会いから、起業のきっかけ、そして中国の人たちが日本に求めるサービスまで、二人が熱く議論を交わした。

美に関するすべてのトータルコーディネイト

池田 日中美容医療コンサルタントや日中女性健康管理コンサルタント、日本式整体コンサルタントなど、多くの肩書を持つ千葉さんですが、まずは起業するまでの経緯を教えてくださいませんか。

千葉 私は中国・上海の出身で、2001年に来日しました。経営学を学ぼうと思って留学しまして、東証一部上場(現在は未上場)の日本



私は老化をできるだけ遅くして、いつまでも若い時の自分自身を保てるようにしたいんです。

だから、いかに元気に長生きできるか。元気に生きている方が人生幸せだと思えますし、国の医療費の削減にもつながる。そういう世の中に

変わっていくと確実に世の中が明るくなると思います。

千葉さん自身もアンチエイジングに興味があって、いろいろ試したりしていますよね。

千葉 はい。私が思うのは、人生というのは長さではなく質が大事だ

ということなんです。先生は人々の美しさを研究するとか、若さを保つための研究をしています。それが生きていく間の生活の質を上げるための研究だと思えます。

やはり、毎日寝たきりの生活をするよりは、明日何が起こるか分からないと、ワクワクしていききたいじゃないですか。

実は私の会社は中国人だけでなく、欧米の人たちもお客さんにいるんですね。しかも、お客さん自身も先ほど出てきたNK細胞などを勉強していますし、日本の医療サービスについても、とても関心を持っている人たちが多いんです。

ですから、日中の架け橋になりたいのもそうなんです。私は日本と中国にこだわらず、幅広く日本の医療を発信することができたらなと思っています。

池田 ノーベル生理学・医学賞を受賞した京都大学IPS細胞研究所の山中伸弥教授に代表されるように、日本は再生医療の研究が進んでいますし、海外の方たちの関心も非常に高いんです。だから、期待してくれる多くの人たちが喜んでくれるよう、私自身も頑張りたいと思っています。

SC beautygroup 株式会社

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-12-5
MAIL scbeautygroup@yahoo.co.jp
HP https://www.scbeautygroup.com/

東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 ラウンドクロス銀座3F
TEL 03-3545-8000
HP http://www.251901.net/

逆から質問ですが、中国など海外からいらっしゃる患者さんに対して言葉の壁があると思いますが、その辺はどう対応しているんですか。

池田 言葉の壁はそんなに問題ではないと思います。もともと私が美しさを追求するというのは、言葉に表せない美しさというか、説明しなくても、誰が見ても美しくなるにはどうすればいいかという視点から全てが始まっているんです。

ところが、この業界というのは、患者さんに対して、手術の前の言葉というか、説明が求められるんですね。でも、今はインターネットが普及して患者さんが自分で調べたりするので、そんなに説明しなくても分かる方も多いんです。

だから、こんなこと言うと誤解されるかもしれませんが、私は説明よりも技術がまず伴っていないければ意味が無いと思っています。いくら懇切丁寧に説明しても失敗してはダメだと思えます。だから、言葉は必要無いとは言わないけど、言葉が通じなくても、患者さんの国籍に関係なく、最高の技術を提供したいと思っています。

おそらくどんなにお金持ちになろうが、どんな国籍であろうが、歳を

とりたくない、元気なまま長生きしたいという願望って変わらないうんです。ですから、患者さんの国籍がどこであろうと、私がやることは変わりません。

千葉 こういうことをサラッと伝える先生ってすごいんですよね。池田先生は診療の合間に研究や講演活動なども行っていて、本当に忙しい人ですが、忙しそうにしていないというか、元気に飛び回っている人なので、私はいつも先生からエネルギーをもらっています。

池田 ありがとうございます。でも、千葉さんもかなりの勉強家ですよ。千葉さんは再生医療にも興味があって、がん細胞を攻撃するNK(ナチュラルキラー)細胞とか、新しい医療の勉強に熱心なので、私も話していて楽しいです。

普通の人は病気になるから病院に来ますよね。でも、富裕層の人たちは病気になるから、予防や未病のために最新の医療を体験したがるんです。だから、千葉さんもお客さんのために最新の医療をよく勉強していて、えらいなと思います。

千葉 初めて池田先生に褒められました(笑)。

中国でもがんは大きな問題になっ

ていて、がんに関する研究はものすごく進んでいます。経済発展の途中ですから、大気汚染もひどいですし、これからもっと大きな健康問題になってくると思います。

池田 テロメア検査と言って、遺伝子がこれからどれだけ分裂をして、細胞の老化がどれだけ進んでいるかを調べる方法があるんですが、やはり、中国人は日本人よりも10歳くらい老けています。これは大気汚染もそうですし、食生活や住環境にもよると思います。

千葉 池田先生はサプリメントの研究もなさっているんです。もって中国の人にも広めてほしいです。

池田 私もういっぺん広めたいとは思っていますが、現状ではまだまだ値段が高いですし、コピー商品もよく出回っているんです。まだ一般的に普及されるまでは時間がかかるでしょうね。

千葉 がんの他に、池田先生が今興味を持っている分野はありますか。

池田 痴ほうですかね。例えば、アルツハイマーなどの病気が予防できることが分れば、人類にとって明るい話ですよ。私は点滴を使って、痴ほうにならない治療の研究を始めています。

マウスの実験では、若いマウスとお年寄りのマウスを一緒にするとより若返るということが分かっています。その物質は何かというのをずっと研究してきました。この物質自体はいぶ特定できてきて、それを培養して、点滴すれば、将来的に痴ほうにならないのではないかと考えているんです。

美容の範囲だと、私がいくら話しても興味を持ってくれない人も多いですが、がんや痴ほうの話になってくると、興味を持つ人は飛躍的に増えます(笑)。だから、この研究はやり甲斐がありますね。

多くの人が健康になるお手伝いをしたい

千葉 今のお話は最先端の研究ですが、私の役目は池田先生のような専門家の方から新しい正確な情報を得ることです。だから、その情報を中国の方々にもどんどん広めていきたいし、多くの人々が健康になるお手伝いをしたいと思っています。

池田 どんなにお金持ちになっても、脳梗塞になったり、がんになったりすると可哀想じゃないですか。これは老化も一緒で、どんな人でも年をとると、老化が進みますが、